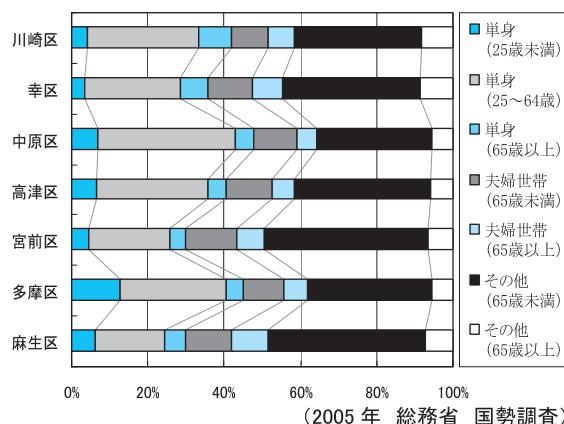


■多摩区の現状と主な課題

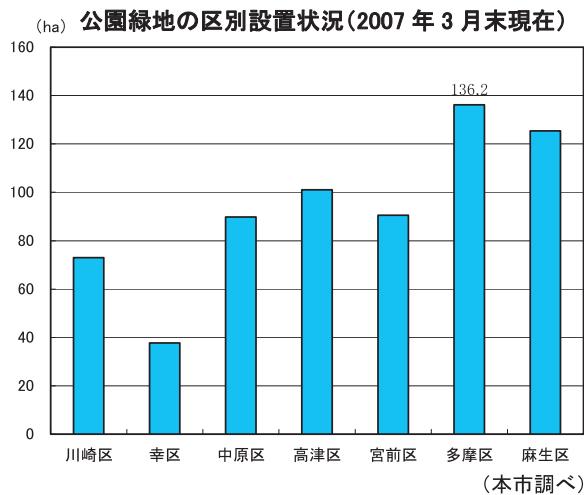
- 丘陵地における住宅地では、土地区画整理事業等により開発が行われた地区は、道路基盤が整備されています。一方、計画的な市街地開発が行われなかった地区などでは、狭い道路があり、坂道が多く交通手段の確保等が課題となっています。
- 平坦地の住宅地は、かつては農地だったものが多く、生活道路等の基盤が未整備なままスプロール的に宅地化している地区が多くなっています。また、鉄道と道路との平面交差が多く、地域が分断され、通勤・通学時の踏切遮断による支障などが生じています。
- 都市計画道路の整備率は、2006年度末で市内全体が63%であるのに対し、多摩区内は48%と低い状況であり、道路交通の円滑化に向けて整備を推進する必要があります。
- また、自然災害から区民の安全や財産を守るために、五反田川・ニヶ領本川流域の約400haの浸水被害への不安を解消するための整備が求められています。
- 本市の地域生活拠点である登戸・向ヶ丘遊園地区では、商業・業務の中心地区としてふさわしいまちをめざして、登戸土地区画整理事業が進められており、これまでの仮換地指定面積(2006年度末)は、約50%の進捗率となっています。
- 区内には、JR南武線と小田急小田原線、京王相模原線の鉄道駅が9駅あり、このうち8駅・6地区を自転車等放置禁止区域に指定しています。区域の大半が鉄道駅から1km圏内に含まれているため、駅までの交通手段として、いずれの駅も自転車が多く利用されています。自転車等駐車場の整備や区民との協働による駅周辺における放置自転車対策の効果により自転車等放置台数は減少傾向となっていますが、今後とも継続的に自転車利用者のマナー向上への取組を進める必要があります。
- 2002年6月に20万人を超えた多摩区の人口は、今後も緩やかな増加を続けることが見込まれ、その後は2030年の22万4千人をピークに、減少傾向に転ずることが推計されています。
- 単身世帯の割合が44.9%で、年齢別では、特

に25歳未満の単身世帯が12.7%と7区中最も高くなっています。若者が多いという特徴があります。

世帯主の年齢別世帯の種類別世帯比率



- 一方では、高齢化が進む中、高齢者がいつまでも元気に暮らしていくよう、地域における健康づくりの取組の充実や介護予防の取組を進めていくことが必要です。
- また、スポーツは子どもからお年寄りまでの健康増進の重要な要素であり、誰もが、いつでも、どこでもスポーツ・レクリエーション活動に親しむことができる環境づくりを推進するため、市民ニーズを取り入れながら拠点整備を図る必要があります。
- 少子化・核家族化の進行などにより、子育て環境が大きく変化する中、育児に関する不安をかかえる親や孤立化する家庭が増えていることから、これらの子育て中の世代に対して、育児に関する情報やノウハウを提供し、交流の場を設定するなど、次世代を担う子どもたちが健全に育つ環境を整備するとともに、安心して子育てができるまちづくりや地域との連携を進めていく必要があります。
- 自然環境では、多摩川の流域延長は川崎区に次いで2番目の長さです。多摩区の公園緑地面積(2006年度末)は136.2haと7区中最大で、多くの緑地や農地が残っています。特に多摩丘陵に位置する生田緑地は、市民の憩いの場となっており、約117haの広大な緑の中には、ホタルやトンボなどの昆虫や多様な動植物が生息し、貴重な自然が残されています。



- こうした都市における緑や多摩川・二ヶ領用水などは、市民の生活にうるおいとやすらぎを与えてくれるかけがえのない財産です。今後とも区民と行政との協働により貴重な緑や水辺環境の保全と活用に努めていくことが求められています。

●また、この地域資源である生田緑地を観光資源として位置付け、そこに点在する文化施設と、2011年度開館予定の「藤子・F・不二雄ミュージアム」との連携を図りながら周辺の回遊性を向上させるなど、生田緑地全体としての魅力を高めるとともに観光振興・商業振興やタウンセールスを推進し、地域全体の活性化へつなげていく必要があります。

●区内には、専修大学、明治大学、日本女子大学の3つの大学があり、学生と区民との協働により地域の魅力を活かしたまちづくりや地域の課題解決に向けた取組が進められています。

●今後とも、これらの地域資源を活かした区民との協働による取組や地域の課題解決に向けた取組など区民の地域活動を支援していくことが必要です。

■区民会議の審議状況

第1期多摩区区民会議では、地域における課題の解決により、区民が多摩区で暮らしてしていくよかったですと思える魅力ある地域をつくっていきたいという委員の想いから、「多摩区の魅力づくり」を大きなテーマに設定したうえで、具体的な個別の審議テーマを設定し、調査審議を行ってきました。

審議にあたっては、会議における議論だけではなく、現地調査やモデル事業を繰り返し実施することにより、検討内容の実践的な検証も行いながら、より実現性の高い報告をとりまとめました。

●区民会議の審議を踏まえた主な取組

<区民活動情報ひろばづくり>

地域で豊かな暮らしができるよう、市民活動団体等に関する活動情報を提供・交流しあうしくみづくりに、区民と区役所が協働して取り組んでいきます。

<駅前ひろば等を活用したコンサート等の実施によるまちおこし>

区内の駅前広場等を活用して、音楽をはじめとする芸術・文化を発信することにより、魅力あるまちづくりにつなげていくための取組を地域と区役所が連携して展開していきます。

<子どもが外遊びを体験できるしくみづくり>

家族構成やライフスタイルの変化に伴い、子どもを取り巻く環境も変化してきていることから、自然環境の中で子どもの創造力を培う外遊びを提供するしくみを、地域の団体などと区役所が連携して構築していきます。



子どもの外遊びモデル事業

多 摩 区

■多摩区役所における主な取組 計画期間（2008～2010年度）の事業目標

事業名	現状	事業内容・目標			
		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度以降

基本政策Ⅰ 安全で快適に暮らすまちづくり

- 区民の安全・安心なまちづくりの取組を支援するとともに、地域の連携による地域防災の取組を進めます。

I-1 暮らしの安全を守る

安全・安心まちづくり推進事業 地域の自主的な活動を支援し、各関係団体との連携を強化します。	●防犯対策・交通安全の推進 ●自転車等の放置防止対策の推進	●防犯対策の推進 ●交通安全の啓発 ●自転車等の放置防止対策の推進	→	事業推進
			→	
			→	

I-2 災害や危機に備える

市民防災活動支援事業 自主防災組織の育成や避難所運営会議の円滑な運営体制を整備します。また、要援護者の支援体制を充実します。	●避難所運営会議の開催 ●防災フェアの開催	●避難所運営会議の拡充 ●要援護者避難所体験モデル事業の実施 ●防災フェアの開催	→	事業推進
			→	
			→	

基本政策Ⅱ 幸せな暮らしを共に支えるまちづくり

- 障害への理解を深め支えあいを促進するとともに、区民の健康づくりを進めます。

II-2 障害のある人が地域で共に暮らせる社会をつくる

ふれあいデー事業 区内で障害に関する活動をしている団体、作業所等と共に、障害に対する理解を広く区民に深めます。	●交流の場の創設に向けた各団体等との調整	●「ふれあいデー」の実施(普及啓発、活動紹介、作業実演・体験、展示)	→	事業推進

II-4 すこやかで健全に暮らす

区民の健康づくり推進事業 地域における区民の健康づくりと仲間づくりを促進します。	●「公園体操・いきいき体操」リーフレットの作成・配布	●「公園体操・いきいき体操」の普及啓発	→	事業推進

基本政策Ⅲ 人を育て心を育むまちづくり

- 地域で子育てを支えていく取組を進めるとともに、大学と連携した地域づくりを実践します。

III-1 子育てを地域社会全体で支える

総合的な子ども支援機能の整備 親子の交流の場の拡充や家庭で保育している保護者の支援及び多様な育児情報を提供します。	●連携会議の開催 ●保育の寺子屋事業の実施 ●子育て支援バスボート事業の実施	●連携会議の開催 ●保育の寺子屋事業の実施 ●子育て支援バスボート事業の実施	→	事業推進
			→	
			→	

こどもの外遊び事業 【区民会議課題】 地域の団体と連携し、自然環境の中で子どもの創造力を培う外遊び事業を実施します。	●区民会議における調査審議	●事業実施団体の立ち上げ及び事業実施	→	事業推進
			→	

多 摩 区

事業名	現状	事業内容・目標			
		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度以降

III-3 生涯を通じて学び成長する

体育指導委員スキルアップ事業 介護予防と子どもの体力低下に対するための健康づくり活動を支援します。	●研修会の実施 ●健康づくり事業の試行実施	●研修会の実施 ●健康づくり事業の実施(登戸、宿河原・堰地区)	●健康づくり事業の実施(菅、中野島地区)	●健康づくり事業の実施(長尾、生田東地区)	▶事業推進 ●健康づくり事業の実施(生田北、生田南地区)
--	--------------------------	------------------------------------	----------------------	-----------------------	---------------------------------

III-4 地域人材の多様な能力を活かす

大学と連携した地域社会づくり事業 大学と地域の連携を図り、地域の課題解決に向けた取組を実践します。	●専修大学、明治大学、日本女子大学と連携した取組の推進(コンサートの開催など)	●コンサートの開催 ●インターンシップの実施 ●課題解決型協働事業の実施			▶事業推進

基本政策IV 環境を守り自然と調和したまちづくり

- 区内に残る里地里山の保全や街みなみと調和した緑の育成に向けた取組を進めます。

IV-3 緑豊かな環境をつくりだす

里地里山の保全活動事業 市民ボランティアによる里地里山の保全・育成活動を支援するとともに、区民が自然に触れ合う機会を提供します。	●たまく森のまつりの開催 ●案内板の設置	●活動団体ネットワークの形成 ●緑地保全活動の支援	●活動団体ネットワーク会議の運営		▶事業推進

基本政策VI 個性と魅力が輝くまちづくり

- 地域資源を活かしてまちの魅力を育て、市民が愛着と誇りを持てるまちづくりを進めます。

VI-1 川崎の魅力を育て発信する

観光振興・タウンセールス推進事業 地域資源を活かした観光振興に取り組み、賑わいと魅力あるまちづくりを推進します。	●観光資源の創出 ●観光情報の発信 ●多摩区観光推進協議会の設立・運営	●観光資源の創出 ●観光情報の発信 ●多摩区観光推進協議会の運営			▶事業推進
観光振興・道路景観整備事業(区課題) 生田緑地や多摩川への回遊性の向上を図るため、宿河原駅を基点とした道路景観整備などを行います。		●インターロッキング舗装工事(小杉菅線、幸・多摩線)	●インターロッキング舗装工事(小杉菅線、子母口宿河原線)	●インターロッキング舗装工事(子母口宿河原線、宿河原78号線、宿河原115号線)	●インターロッキング舗装工事(子母口宿河原線)
「音楽のまち・かわさき」多摩区事業 「音楽のまち・かわさき」の情報発信と身近な場所で音楽に親しむ機会を提供します。	●身近な場所で音楽に親しめる環境づくりの推進 (二ヶ領せせらぎ館コンサートほか)	●身近な場所で音楽に親しめる環境づくりの推進 (二ヶ領せせらぎ館コンサートほか)			▶事業推進
駅前広場等コンサート事業【区民会議課題】 商店街の活性化や、まちおこしを目的としたコンサートを地域と連携して開催します。	●区民会議における調査審議	●事業実施団体の立ち上げ及び事業実施			▶事業推進

多 摩 区

事業名	現状	事業内容・目標			
		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度以降

VI-3 多摩川などの水辺空間を活かす

水辺の愛護活動事業 水辺の愛護活動を流域の区民、市民活動団体等の参加と協働により実施します。	●愛護活動団体への支援	●愛護活動の実施 (二ヶ領用水宿河原線)	●愛護活動の実施 (二ヶ領用水宿河原線、二ヶ領本川上河原線)	→	●愛護活動の実施 (二ヶ領用水宿河原線、二ヶ領本川上河原線、旧三沢川の一部)
---	-------------	-------------------------	-----------------------------------	---	---

基本政策VII 参加と協働による市民自治のまちづくり

- 区民と行政による協働のまちづくりを進め、地域課題の解決に向けて取り組みます。

VII-1 自治と協働のしくみをつくる

地域コミュニティの活性化促進事業 地域住民組織活動の活性化と住民自治意識の高揚を促す取組を推進します。	●地域メディアを活用した情報の発信	●町内会・自治会への加入促進活動の支援	→	事業推進
磨けば光る多摩事業 地域課題を解決するための提案を公募し、区民との協働による取組を推進します。	●提案事業の募集・実施・検証	●提案事業の募集・実施・検証	→	事業推進

VII-2 市民と協働して地域課題を解決する

市民活動支援コーナー運営事業 支援コーナーの充実を図り、市民活動を支援します。	●支援コーナーの運営	●支援コーナーの運営	→	事業推進
区民活動情報ひろば事業 【区民会議課題】 市民活動団体等に関する活動情報提供・交流しあう「区民活動情報ひろば」を構築します。	●区民会議における調査審議	●検討組織の設置	●区民活動情報ひろばの構築	●区民活動情報ひろばの運営
窓口サービス改善推進事業 区民の視点に立った窓口サービス向上・改善を実施します。	●接遇研修の実施 ●窓口環境の整備	●接遇研修の実施 ●窓口環境の整備	→	事業推進
多摩区区民会議運営事業 地域課題の調査審議を行い、地域主体の課題の解決に向けた活動を実践します。	●第1期区民会議の運営	●第2期区民会議の運営 ●委員の改選	●第3期区民会議の運営 ●委員の改選	事業推進

多摩区

